

「ソ連崩壊と歴史ファンタジー文学の可能性」

1. 日時 2015年2月14日(土) 12:00~18:00
2. 場所 学士会館 307号室(3階)
〒101-8459 東京都千代田区神田錦町3-28
TEL:03-3292-5936
3. 主催 科学研究費補助事業(科学研究費補助金)基盤研究(A)
(課題番号)23242018 研究代表者 亀山郁夫
「ポスト・グローバル時代から見たソ連崩壊の文化的意義に関する超域横断的研究」



4. 後援 名古屋外国語大学



5. 外国人招聘研究者

アンナ・リュングレン (Anna Ljunggren : ストックホルム大学教授)
(Dept. of Slavic Languages and Literatures, Stockholm University)



Stockholm
University

6. 参加費 無料

7. プログラム

総合司会 亀山郁夫(名古屋外国語大学学長)

- (1) 基調講演 12:00~13:00 司会: 望月哲男(北海道大学特任教授)

アンナ・リュングレン(ストックホルム大学教授)

「国家崩壊期における歴史ファンタジーの可能性」

- (2) 諸報告 13:00~16:00

司会: 沼野充義(東京大学人文社会系研究科教授)

- ※ 望月哲男(北海道大学スラブユーラシア研究センター教授)

「ポストグローバル時代のソローキン理解」

- ※ 東海晃久(神戸市外国語大学講師)

「ヴィクトル・ペレーヴィンの世界」

- ※ 松下隆志(日本学術振興会特別研究員)

「V. ソローキン『氷三部作』における権力神話の創造」

- ※ 中野幸男(東京大学大学院人文社会系研究科研究員)

「ソヴィエト文明に『おやすみなさい』: 作家シニャフスキーのフランス講義」

- ※ 特別報告 亀山郁夫(名古屋外国語大学学長)

「ゴルバチョフ会見記」

- (3) 討論 16:00~18:00

司会: 亀山郁夫(名古屋外国語大学学長)

- 1 「ソ連崩壊と歴史ファンタジー文学の可能性」
- 2 「ウクライナ問題の現在」